

兵庫県のり漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 2号)

神戸地先東部において、小型珪藻のキートセロスがやや多く確認されています。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は少ない状況です。窒素は、神戸地先東部で8~10 $\mu\text{g-at/L}$ 台、その他の海域で3~4 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

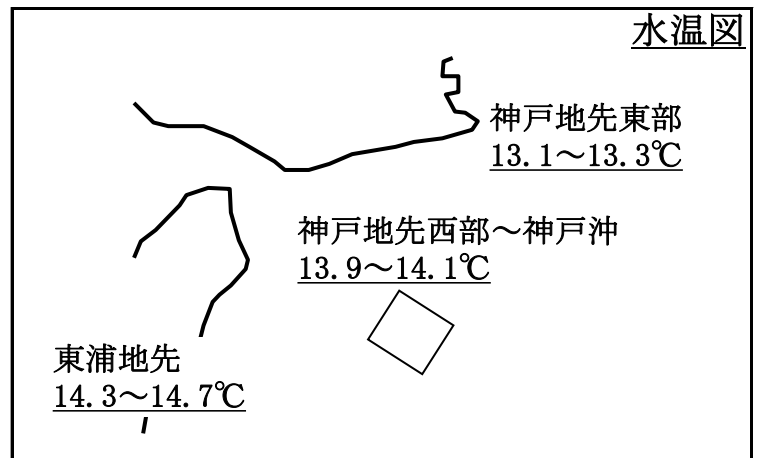
(水温) 神戸地先：東部で13.1~13.3 $^{\circ}\text{C}$ 、西部で13.9~14.0 $^{\circ}\text{C}$ で平均13.5 $^{\circ}\text{C}$ 。神戸沖：平均14.0 $^{\circ}\text{C}$ 、東浦地先：平均14.5 $^{\circ}\text{C}$ 。
 (塩分) 神戸地先：東部で31.92~32.06psu、西部で32.28~32.31psu。神戸沖：32.27~32.30psu。東浦地先：32.34~32.49psu。

(珪藻、栄養塩) 海域全般に、コシノディスカスの発生量は大幅に減少しており、ほぼ確認されなくなった。神戸地先東部では、湾奥の海水(低水温・低塩分)の影響が見られ、小型珪藻のキートセロスがやや多く(海水1mLあたり500~700細胞)確認された。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は少ない状況である。
 窒素は、湾奥の海水の影響が見られる神戸地先東部で8~10 $\mu\text{g-at/L}$ 台、その他の海域で3~4 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	17.7	13.5	14.1	12.2
	窒素	11.8	7.2	7.9	8.7
	リン	0.84	0.59	0.59	0.62
神戸沖	水温	19.1	14.0	14.5	12.9
	窒素	3.4	3.5	6.0	5.4
	リン	0.57	0.63	0.60	0.58
東浦地先	水温	19.1	14.5	14.4	13.1
	窒素	2.8	4.1	5.6	5.1
	リン	0.54	0.60	0.55	0.60

(11/22)

(12/28)



栄養塩 (窒素) 図

2023年12月25日調査

上げ潮~下げ潮 (明石海峡：西流→東流)

調査時間； 8:12~10:28

